

町 長	副町長	課 長	主 幹	スタッフ	合 議



平成 2 7 年度第 1 回
上富良野町総合教育会議 会議録



平成 2 7 年 7 月 1 5 日

平成 27 年度第 1 回上富良野町総合教育会議会議録

- 1 開催日時 平成 27 年 7 月 15 日(水)
- 2 開催場所 上富良野町役場 2 階審議室
- 3 出席した者 構成員（6 名）
- ・上 富 良 野 町 長 向 山 富 夫
 - ・上富良野町教育委員会委員長 菅 野 博 和
 - ・上富良野町教育委員会委員 三 熊 邦 彦
 - ・上富良野町教育委員会委員 吉 村 好 子
 - ・上富良野町教育委員会委員 佐 藤 大 輔
 - ・上富良野町教育委員会教育長 服 部 久 和
- 事務局他（5 名）
- ・総 務 課 長 石 田 昭 彦
 - ・総務課総務班主幹 床 鍋 のぞみ
 - ・総務課総務班主査 上 嶋 義 勝
 - ・教育振興課長 野 崎 孝 信
 - ・教育振興課学校教育班主幹 及 川 光 一
- 4 協議事件 (1) 総合教育会議の設置及び運営について
(2) 上富良野町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定について
- 5 開会宣言 午後 6 時 55 分
- 6 あいさつ 省略
- 7 協議事件の要旨 次のとおり

発言者	協議事件の要旨及び内容
事務局(石田)	(1)総合教育会議の設置及び運営について ・上富良野町総合教育会議設置要綱の一部改正について及び会議の招集時期について<資料 1 >に基づき説明
向山町長	・ 1 点目の総合教育会議設置要綱の改正につきましては、会議の議事録を調整するという作業に伴いまして、私どもの町長部局と、教育委員会部局それぞれ

	<p>が会議録に署名をして記録を残し、また、これらの議事録を町長部局(総務課)において保管し公表する内容で本要綱を改正させていただきたい。</p>
<p>構成員(全員)</p>	<p>・意見なし(了承)</p>
<p>向山町長</p>	<p>・次に会議の召集時期についてでございますが、想定されるのは、年に何回になるのかは別として、基本的には定期的に会議をもつことは必要ではないかというふうに考えております。</p> <p>定期性をもって開催するという事は特に強制されているわけではありませんが、このような会議の趣旨を踏まえ、定期的な会議を開くことは有意義ではないかと思ひ、例えば予算のこととか、次年度、あるいはその先等の重要課題だとか、行政課題、教育課題も含めて考えると、予算編成がされる前が適切かと思ひます。</p>
<p>服部教育長</p>	<p>・そのような時期が1番良いかと思ひます。予算編成当初にこのような会議で情報交換ができるということは、大変良いことだと思ひます。そうすると11月中旬ぐらいが良いのでしょうか。あるいは11月末ぐらいの時期が、年に1回程度その時期にするというのが良いのかと思ひます。</p>
<p>向山町長</p>	<p>・予算について申し上げますと12月は、取捨選択をしながらかためつつある時期に入るものですから、教育長が提示していただいた時期ですと相対的に議論ができる時期とおさえられるのですが。やはり予算というものをテーブルに上げないことには、なかなか議論もしづらひと思ひ、それらを踏まえますと11月末までに開催させていただくという基本的な認識でいかがでしょうか？</p>
<p>構成員(全員)</p>	<p>・意見なし(了承)</p>
<p>事務局(石田)</p>	<p>(2)上富良野町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定について</p> <p>・大綱策定の基本的な方向性、策定スケジュールについて<資料2>に基づき説明</p>
<p>向山町長</p>	<p>(大綱の基本的な方向性)</p> <p>・大綱策定につきましては、現在あります教育振興基本計画、さらにその元となっています町の第5次総合計画、これらがやはり大綱の支える柱になるべきだという認識をもっています。</p> <p>教育振興基本計画に述べられていますようなことを骨格として大綱にしておくことが、基本であるべきと考え、そして、町の独自性、地域性、あるいは上</p>

三熊委員	<p>富良野の特質を少し強調するといったことを加えながら策定していくことが望ましいと思います。</p> <p>このほか大綱策定に加えるようなことについてご意見がありましたら、この機会に賜りたいと思います。</p> <p>・町の特色や風土、自然文化の大切さ、また、幼児教育から生涯教育までについてもそれぞれの計画で盛り込まれていますが、要は、これらをいかに実践させていくのかというのが大きな課題になるのかという気がします。</p>
菅野委員長	<p>・情報の共有になりますが、今、話題になっている岩手県の問題についても、どうしてそうってしまったのだろうと、サインが出ていたのにもかかわらず、もっと情報を共有していれば未然に防げたものと思います。組織があっても情報が上がってこなければ、あのような悲しい結果になってしまいます。これらを未然に防ぐための情報共有のシステムづくりが必要だと思います。</p>
吉村委員	<p>・昨今のいじめの問題からみても、相手を思いやる優しい心をつくっていくということ、取り組みが大切だと思います。</p> <p>例えば、幼児から高齢者の方々までがコミュニケーションを図れる体制づくりができれば、年寄りに対しても優しい心もうまれるのかなと思ったりします。</p>
佐藤委員	<p>・町民の感覚として、教育振興基本計画、そして大綱があるということに関して、どのように差別化を図っていくのか、これらの位置づけ、細部に至るまでが必要なかと思うところです。</p>
服部教育長	<p>・町の総合計画には、教育目標とするものも盛り込まれていて、さらに、それぞれに解説がついていますので、これを全体として大綱とするというのも、一つのやり方なのかなとも思っています。逆にこういう方がわかりやすいというか、大綱らしいという感じはしています。</p> <p>短い言葉の中で全部を読み込むことは不可能なので解説などをつけて補足していくという方法もあるのかなと思います。</p>
向山町長	<p>・策定する大綱は、具体的に細かく述べるわけではないのですが、その意味合いを解説する中には、皆様方からの意見を加えたり、表現を変えたりということは、是非行っていきたいと思います。</p> <p>私の立場から、これからの教育と健康づくりの関係性や、学校給食の方向性を含めた子供たちの食育についても、大綱に盛り込むことが必要かと思っています。</p>
服部教育長	<p>・次の教育振興基本計画を策定するときは、今回策定する大綱を基本ベースと</p>

向山町長	<p>して教育目標を盛り込み、それを柱として教育振興基本計画をつくっていくという流れにしなければならないと思います。</p> <p>(大綱策定時のパブリックコメントについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定する大綱の基本を成す教育振興基本計画や町の総合計画は、策定時、そして中間の見直し時にもすべてパブリックコメントにかけていることから、大綱の策定にあたっては、パブリックコメントは行わないということので町民の皆様方に、ご理解をいただけたと思うのですがどうでしょうか？
構成員（全員）	<ul style="list-style-type: none"> ・意見なし（了承）
向山町長	<p>(策定スケジュールについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆様からいただいたご意見を踏まえ、少々時間をいただいて、たたき台を作成したうえで、また皆様方で確認し合うという流れで進めるということはどうでしょうか？ <p>確認させていただきますが、まず町として、教育振興基本計画を柱として、本日皆様からいただいたご意見などを参考としながら試みの案をつくらせていただきます。それをもって皆様で協議する場を持って、正式に大綱を策定するというので今後進めたいと思いますが、いかがでしょうか？</p>
構成員（全員）	<ul style="list-style-type: none"> ・意見なし（了承）

8 閉会宣言 午後8時20分

上記会議の経過は、書記の調製したものであるが、その内容の正確なることを証するため、ここに署名する。

平成27年7月15日

上 富 良 野 町 長

上富良野町教育委員会教育長